Community space dista

ところでdistaってナニ?

SaL+でもイベント情報が掲載されているdista。中国茶のカフェがあったり、語学講座があったり、写真展があったり…distaって、どういう場所なん?って思っている人も多いのでは?

まずは成り立ち
distaは厚生労働省がエイズ予防財団を通じて出資をし、MASH大阪が運営しているコミュニティスペース。ゲイ(&ゲイってキーワードに引っかかる人)が気軽に立ち寄れて、必要な情報を手に入れられ、人と出会って、話して、時間を共有する。そして、今までにない新しいアイデアを発明し、作り出すことができる…そんな場所になっていければと思ってオープンしました。

もちろん、ゲイと言っても人それぞれ。ゲイライフの酸いも甘いも苦いも知り尽くした人から、ゲイかも?って人、バーやクラブによく行く人や、ネットで活動する人、既婚者、外国人、HIVポジティブの人、いろんな障害をもっている人などなど…。そんないろんな人が、distaという空間を通じて、ゆる〜く繋がっていけることを目指しています。

distaでは様々なプログラムも実施しています。今回はその中からカルチャープログラムを中心に紹介!

他にもいろいろな企画があります。詳しくはホームページまたはSaL+外面をご覧ください。

語学系

Sign―手話入門教室―<MIX>
毎月第1・3木曜日 20:00〜22:00
参加費¥500

基本の指文字から日常会話まで。ちょっと難しそうに思えますが、やってみると意外とわかりやすくて、少し覚えるだけでぐーんとコミュニケーションの幅が拡がります。

ペラペラ―基礎英会話教室―<MIX>
毎月第2・4木曜日 20:30〜22:00
参加費¥500

先生は男前のネイティブスピーカー。初歩の英会話から男の口説き方やエッチな会話まで、他では教えてもらえないゲイならではの使える英語が学べます。

説説看看―基礎中国語教室―<MIX>
毎月第2・4日曜日 14:00〜16:00
参加費¥500

まだ始まったばかりの教室です。日曜日の昼下がり、お茶でも飲みながら、ゆる〜い雰囲気の中で、ちょこっと使える中国語をおぼえましょ!基礎からお教えします!

カフェ系

中国茶会 東方美男 <MIX>
毎月第1土曜日 21:00〜05:00
入場無料(お茶代などは実費)

ちょっとアンダーグラウンドな匂いのする近未来亜細亜的空間(!?)で、中国茶を点てながらゆったりとしたひとときを過ごしてみませんか?各種の中国茶の中からお気に入りを見つけてください。

Saloon de Oni <MIX>
毎月第2土曜日 20:00〜05:00
入場無料(ワイン代などは実費)

ワイン片手に、ゲイの人生のいろいろなテーマ(パートナーシップ、エイジング、コミュニティ…etc)について真剣かつお気楽におしゃべりしましょう。

dista

ギャラリー、勉強会、カフェ、ミニシアター、ミーティングルーム、カルチャー教室など、多目的な利用が可能なコミュニティスペース。HIV/AIDSや性感症(STI)の情報や、ゲイコミュニティのイベント情報などが、いつでも手に入る情報ステーションでもあります。自由に使えるパソコンで必要な情報を検索することもできます。友達との待ち合わせや暇つぶしに、イベント情報のチェックやフライヤーを手に入れるために利用するのもあり。HIV/AIDSや性感染症(STI)の情報や検査のことを聞きたい、調べたいってのもあり。好きなときに自由にフラっと立ち寄ってください。質問や相談などがあったらスタッフ気軽に声をかけてくださいね。distaを利用して何かをやりたいという方や、NGO、NPO、サークルなどのミーティングや活動場所としての利用にも開放していますので気軽にお問い合わせください。

access

パークアベニュー堂山をTSUTAYA方面から入ってすぐ、左手の餃子屋さんのあるビルの2階。日曜日や夜間の入り口は少し分かりにくいのですが、向かって左手の路地を入るとビルの通用口がありますので、そこからお入りください。

突然ですが、この秋 お祭りやっちゃいます!!

Plus+ 2004

add something to your LIFE

大阪のゲイライフをもっと楽しくするために、みんなのパワーとアイデアをプラス
みんなが楽しく健康で暮らせるように、セクシャルヘルスの意識と行動をプラス

11月20日(土)

お祭りメイン会場(扇町公園)・・・・・・・・午後1時〜午後8時
クラブパーティ会場(JACK in the BOX)・・午後9時〜翌朝5時
サテライト企画会場(扇町公園周辺エリア)・当日とその前後の期間
詳しい事は近日発表

※写真はイメージです。

>>>CINEMA

MULTIPLE CINEMA MANIACS

マルチプル
シネマ
マニアックス

ゲイならではの映画の楽しみ方を探るこのコラム。オカマのカンで鋭く掘り込むドラァグ・ライター紫スミレが全ゲイ必見作をご紹介。

今月の映画は…
モンスター

監督 パティ・ジェンキンス
出演 シャーリーズ・セロン、クリスティナ・リッチ
10月2日(土)より梅田ガーデンシネマにて公開

人間の絶望と孤独の最極限に迫った超重量級の人間ドラマ

アメリカで"モンスター"と呼ばれ恐れられた女性のシリアルキラー、アイリーン・ウォノス。89年からの約1年間に7人の男性を殺害した実在の彼女の知られざる素顔に迫ったのがこの作品。

幼少時に父親からレイプされたのを皮切りに、男たちにまるでゴミのように扱われ、激しい自己否定と無価値感の中、粗雑で下品な最安のストリートガールとしてしか生きる場所がなかったアイリーン。自殺寸前で出会ったレズビアンの恋人との関係に人生の再出発を賭けるけど、元売春婦の彼女にまともな仕事なんてないワケで、当然、娼婦に逆戻り。そんな時、彼女を強姦しようとした客を正当防衛で殺してしまったことから、彼女の中で何かが壊れてしまう。そこから、自分をここまで追い込んだ社会や男たちへの復讐の想いも込めて、売春に手を出す男たちを次々と殺していくわけ。とは言っても、その最も大きな理由は、恋人とより良い暮らしを送るための金を奪い取るため。その恋人はアイリーンからお金も愛も奪うことしか知らないヒドイ女なんだけど、愛とは全く無縁に育ったアイリーンは、自分が最終的に死刑になってもそんな恋人をかばい、守り抜くの。

まあ、いくら彼女の生い立ちが同情すべきものだったとは言え、生きる日銭欲しさで殺されるのは、たまったもんじゃない。左の頬をぶたれたら右も出せ、っていうわけにはなかなかいかないのが現実よね。でも、そこに他人を不幸をおもんぱかることの難しさがあり、この世知辛い世で生きることの悲哀があるのよね。

社会を憎み、男たちを憎み、モンスターとしてしか生きる術がなかった女性の、誰も想像すらすさまじい孤独と哀しみ。映画が焦点を当てるのは、まさにその極北。ヘヴィよ。見るなら心して見て。自分より恵まれていない他者に対する想像力が欠如している人は、決して観るべきじゃないわ。だってきっと"甘えてる"など言う言葉しか浮かばないだろうし、不快な気分が残るだけよ。でも、そういったセンシビリティが少しはある、と自分を信じたい人には、かなり強烈な映画体験になりえる作品よ。

>>>CRUISING

THE ケツマン DASH

このコーナーは、MASH大阪スタッフの中でも1位、2位を争うハッテン大好き!チン●大好き!な
超ウルトラど淫乱!タエ子(20代・自称野郎系、実はあばずれギャルゲイ)と
年中欲求不満100%とも江(30代・自称SG兄貴系、実は尻軽場末ヲンナ)が
「噛んで!ここ噛んで!(峰子)」ってな感じの全く以って品のない解かりにく〜いテンションでお届けする嫌がらせのようなコーナーなの。
今月はタエ子の担当です。

♂その21 値上がりオンナと値下がりオンナ

根っからの「安いオンナ」体質の私。「もう安売りはしません」堂々と勘違いの値上がり宣言。需要もないのに勝手に値上がりしただけに、まったく売れません。

相変わらずセックスしたくてたまらず、最近人気の某ヤリ部屋へ。鍛えたエロいカラダの野郎どもの中で、たるんだカラダの私は引け目を感じつつも、「妥協のセックスはイヤ!」などと、しつこく値上がり宣言。

「私って、避けられてる?」なんて、うっすらと感じながらもウロウロしていると暗闇の一番の奥でスゴイ声が…。「ぎゃー」と「あ〜」が混ざったみたいなスゴイ声。のぞいてみるとスリム体型の子がスジ筋野郎に激しく掘られてたの。痛いのか、感じてるのか、喜んでるのか、辛いのか、分からずちょっと心配に思いながら再び、ウロウロ。

やっぱり避けられているみたいで、すっかり諦めモードの私。しばらくしてから、再び一番奥の暗闇へ。なんとさっきのスリム君が別の子に掘られているの。この子大丈夫かしら?ちょっと気になりながらも、再びウロウロ。

気になるので、一番奥の暗闇に戻ってみると、スリム君がぐったりと横になってました。「大丈夫?」と声をかけると、スリム君が私のちんちんにしゃぶりついてきたの。なんか、そんな気になれずに、話をすることに。

彼の話では、イヤなコトが続いて、むしゃくしゃすると、ハッテン場でまわされたくなるそう。セーファーセックスとかコンドームも、どうでもよくなっちゃうみたい。自暴自棄ってヤツ?気持ちは分からんでもないが、どんな時でも自分の体はしっかり守るべき。まわされることで精神が落ち着くなら、それもありかもと思うけど、どんな時でもセーファーセックスを…ね!

>>>LIFE

関西に住んでるHIV感染者が、日々の出来事や感じたことなんかを交代で書き綴るコーナー

posi posi Positive Positive Life

今月の担当はコウタ

最近、ポジ(HIV感染者)の2人の友達が、それぞれ仕事の都合や家庭の事情で大阪を離れ、地方へと引っ越して行った。

別に外国へ行ってしまうわけじゃなし、会いたければ数時間で会えるのだから、そんなに寂しさは感じなかったけど、2人とも急な話だったからちょっとビックリしてしまった。引っ越すにあたってそれぞれからいろいろ相談を受けたんやけど、話をしてるうちに「地方でポジが暮らして行く事」について、心配な事がいろいろ出てきた。

いちばん切実な問題は医療のこと。

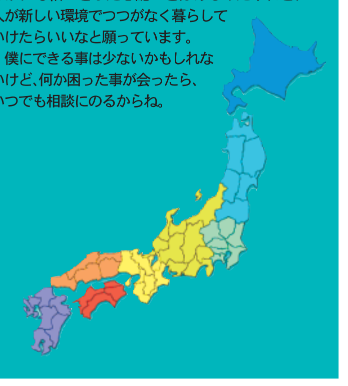
東京や大阪などの大都市圏はポジの数も多いから、医者も診療経験が多いし、病院も対応に慣れてたりサポート体制が整っていたりするのでまあまあ安心。だけど地方の場合はポジの数が少ないから、医者も病院側も経験が少なくて不馴れだったりするので、ポジにとって最良の医療を受けられるかわからないし、病院の対応やサービスも満足いくものかどうか心配だったりする。

それから、実家に戻る場合などには、プライバシーの問題も心配。

治療のために通院する病院や福祉関連の各種の手続きの為に行く役所などに、親戚や近所の人が勤めてたりする場合もある。もちろんそれぞれに守秘義務があるのだけれど、小さな村や町ならそれもどこまで守られるのか…。

ほかにも細々とした心配ごとはあるのだけれど、2人が新しい環境でつつがなく暮らしていけたらいいなと願っています。

僕にできる事は少ないかもしれないけど、何か困った事が会ったら、いつでも相談にのるからね。

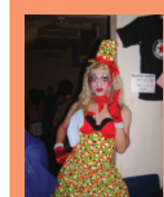


>>>REPORT

大女装画報 その2

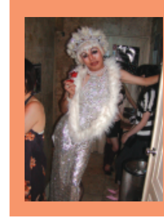
そよ風さんの酸っぱめファッションチェック

きゃぁあああ〜〜〜。みなさん久しぶり〜〜〜。そよ風さんです〜〜〜〜。今〜先輩女装たちをファッションチェックするために〜高いところから〜見下しているんで〜語尾が〜のびてると思うんだけど〜。気にしないで〜。じゃあ早速酸っぱめファッションチェック始めます。

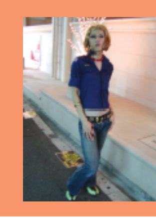


サテンの赤が効いた水玉のドレスがステキなスカーレットさん。こんなビビッドな水玉模様今までに見たことありません。あら?肩にかかってるのはタオルかしら?異素材の組み合わせ方が斬新ですね☆素晴らしい〜真似したくてもできないファッションです。ミッキーマウスの耳のようなブラジャーにもやられます。

お顔のラメがミラーボールのようなノッディーさん。服は対照的にあまり光る素材は使われていませんが、ドラえもんのような配色、どこかの博覧会のコンパニオンのようなデザインの衣装はインパクト大。スカートのチュールはすべて伸ばすと何十メートルにもなるそうです。ちなみに頭に付けてるのはパンツと靴下だそう。下着を頭の上に付けるのも彼女ならでは。



ま・・眩しい(服が)これぞドラァグクイーンといったファッションのブイアベースさん。ティアラに総スパンコールの衣装で本人は「お姫様」のイメージらしいんですが、チョット待って私もっとぴったりイメージに合うものを思いつきました「太刀魚」って感じじゃないですか?この色。この顔(失礼w)竜宮城のお姫様って事でお茶を濁しておきましょうか〜



普通のオシャレな女性に見えますがそれを利用して、ノンケ男を持ち帰ってる…というワケではない(と思われる)スピリテックさんです。ボタンの袷を見る限り男性用を女装用に使用しているみたいですね。赤いネックレスが刺し色になってて素敵です。普段着っぽいですが、小物の使い方は流石。ピントがずれてるのは美しさに目がくらんでいるってことで。

>>>EAT

堂山やミナミから歩ける範囲にあるオモロイところ、オイシイお店を訪ねるコーナー

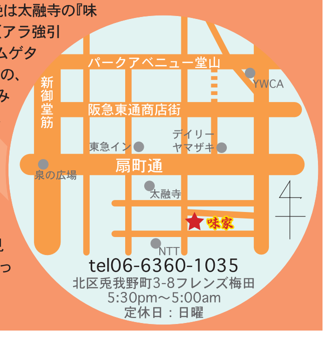
マリキータ・オニツカ 夜のグルメ世界紀行

まるでナショナリズムの特売場ね。アテネ・オリンピックの話だけど。競泳や体操みたいな、ワザと力と美しさこそが競われるべき競技でも、アナウンサーが国旗と歓声の効果をいやがうえにも増幅させるから、「主役は国よ!」って感情が渦巻いてるみたいで、なんだかねェ…

男子体操なんか、選手達がすっかり巻き込まれ、ガチガチになって失敗を連発。個人総合では、地味だけど失敗のなかった韓国のアニキ二人がなんと金銀を取りそうになって、土壇場で米国の白熊アニキに大逆転されたんだけど、そのときの韓国アニキ達の悔しそうな様子ったらなかったワ。

そのアニキふたりの恨みをアタクシが晴らすべく、その晩は太融寺の『味家(みが)』ってお店で韓国料理に舌鼓をうつことにしたの(アラ強引かしら?)。だってこのお店、ナッツ入りの釜飯とかあのサムゲタンとか、パンチの効いた唐辛子が新大陸から入ってくるまえの、東アジアの由緒正しい素朴を伝えてくれるんですもの、恨みを隠そうとしないアニキ達を祝うにはピッタリじゃありませんこと?

その翌日、女子の個人総合を見てびっくり。これまた土壇場で米国の新鋭に金メダルを奪われたロシアのホルキナ、新女王が誕生した瞬間に駆け寄っていって抱擁したの。きっとロシア訛りの英語で「これはアナタとアタシの闘いだった。オメデトウ」って言ったに違いないワ。このシーンを見てたら、韓国のふたりも自分たちが何に囚われていたか分かったでしょうにネ。



tel06-6360-1035
北区兎我野町3-8フレンズ梅田
5:30pm〜5:00am
定休日:日曜

>>>INFORMATION

平日の午前に受けられるエイズ・性感染症検査
■ 北区保健福祉センター　平日毎日　9:30〜11:00
■ 中央区保健福祉センター　毎週月・水・金　9:30〜11:00
無料・匿名でHIV/梅毒/クラミジアの検査が受けられます。
詳しいお問い合わせは各保健センターまで。
問北区保健福祉センター　☎06-6313-9882
問中央区保健福祉センター　☎06-6267-9882

木曜日の夜間に受けられるエイズ検査
■(財)大阪予防医学協会　毎週木曜日　18:00〜20:00
無料・匿名でHIVの検査が受けられます。検査を受けるのに予約は必要ありませんが、場所が少しわかりにくいので、事前に電話で問い合わせることをお薦めします。
問大阪市西区京町堀2-14-20☎06-6447-0431

土曜日の午後に受けられるエイズ検査
■大阪合同ビル2階　毎週土曜日　14:00〜17:00
無料・匿名でHIV/梅毒/クラミジアの検査が受けられます。
検査を受けるのに予約は必要ありません。
場所は梅田地下街泉の広場M10出口から東へ200m、東急イン東隣。
詳しいお問い合わせは下記まで。
問SAT☎06-6374-6766

>>>TELEPHONE SERVICE

HIVと人権・情報センターの電話相談

☎06-6882-0313(ゲイ専用)	第1・第3土曜日	18:00〜21:00
☎06-6882-0102(一般)	土曜・日曜	13:00〜18:00
☎06-6882-0282(ENGLISH LINE)	Saturday	13:00〜18:00

---

chat

ちょっとチャット、お話しましょ
カンジてること、思うコト、、、
ちょっとチャットでお茶のみながら

what's「chat」…
chatは毎回あるテーマについてみんなでお茶しながらおしゃべりする企画です。
毎月第4土曜日開催

今回のテーマは
「タチ or ネコ それとも…」

タチ・タチ寄りリバ・リバ・ウケ寄りリバ・ウケ
寝タチに、オラネコ、マグロにバニラ。
タイプは色々あるけど、
組み合わせだってイロイロ…。
どれとどれが組み合わされば、
どっちがどっち??
どんなタイプをゲットすれば、
思い通りのSEXができるの??

今日のあなたは
何タイプ??

2004年9月25日土曜日 18時〜START
場所:dista
presented by MASH大阪
共催 大阪府
TEL:06-6361-9300
大阪市北区堂山町17-5巽ビル211

ピースフルでハッピーな空間

Café Lab

ドリンクとちょっとした食べ物、素晴らしい音楽とお洒落なショータイム。セクシャリティ・年齢を問わず、みんなの笑顔と気取らない会話が溢れる空間。そんなピースフルでハッピーなカフェイベント『Café Lab』登場!

9月18日 奇数月第3土曜日開催 21:00〜all night
@dista(マップは裏面参照)
入場無料(ドリンク&フード類は実費いただきます)
(もちろんカンパは大歓迎です)

cafe lab vol.2
GUEST DJ :BUTIO(from TOKYO), BUBU(多分)
DJ:カットビ!/yossy/ and more...
DQ:BUBU/Barbra/そよ風さん/and more...

Lab=laboratory:実験空間
カフェという空間の中で、DJもパフォーマーもクラブとはひと味違う表現にチャレンジ!
誰もが新しいものを実験できる空間。
イマジネーションの化学反応がおこれば、やがてここから何かが生まれる!!

CaféLabでは、distaの活動に賛同するアーティストの方に、「表現する場」として使っていただきたいと思っています。気軽にスタッフにおたずねください。
会場となるdistaはあまり広くありませんので、混雑時には入場を制限する場合もあります。あらかじめご了承ください。

「SaL+」は、MASH大阪が定期的に発行するコミュニティペーパーです。
SEX and LIFEの頭文字を取って、それに少し付け加えて「+」
健康なセックスライフに役に立つ情報や、街の情報を発信していければと思っています。お店やショップで見かけたら、ぜひ手に取ってみて下さいね!!

編集後記

oni: 体操や競泳に比べると、まだ個人と個人の闘いの部分が大きい柔道は、見てててアツクなることがしばしば。それにしても、外国のコーチが「掛け逃げ!」とか「有効!」とか叫んでるのを聞いてると、柔道がどうやってここまでグローバルなスポーツになれたのか、眠い目をこすりながら不思議に思ったことでした。

タエ子: そろそろ三十路が見えてきた私。三十路になっても、セックスをいっぱいしたいので、ジムに通い始めました。とりあえず、体が軽くなっていいかんじ。重症の運動不足だった私は、ハッテン場の階段の上り下りでアキレス腱がピキピキいってたんですが、今では軽やかに1段飛ばしとかしています。動機は超不純だけど、体のためにも頑張っていきたいです。

そよ風さん: そよ風さんのドラァグ界での力関係がバレバレな今回の記事でしたが、次回は今回出て頂いたクイーンの中の1人と対談させていただく予定です。誰の話が聞けるかお楽しみに〜。

WAZARU: 今月号で簡単にご紹介しましたが、秋に「Plus」というイベントを扇町公園で開催します。今年うまくいけば来年以降も続くかもしれません。参加して楽しんでもらいたいのはもちろん、これを1つの機会ととらえて、コミュニティの皆さんにうまく活用してもらえたら、もっともっと面白いことが実現するかもしれません。そして大阪のゲイコミュニティのお祭りとして育ってゆけばいいなと夢見ています。

紫スミレ: 編集後記　本文には盛り込めなかったけど「モンスター」のもう一つの見どころはヒロイン役のシャーリーズ・セロンの、様々なニュアンスに富んだ鬼気迫る演技。哀しく孤独、繊細だけど粗雑で凶暴にもなる複雑な心情を見事に演じきってる。さすがアカデミー賞の主演女優賞を受賞しただけのことはあるわね!

ご意見・ご要望・ご叱責などがありましたら、FAXまたはEメールにてMASH大阪事務局(↓)までお寄せください。

SaL+
MASH OSAKA
〒530-0027 大阪市北区堂山町17-5 巽ビル202号室
[TEL/FAX]06-6361-9300
osaka-office@mashweb.com